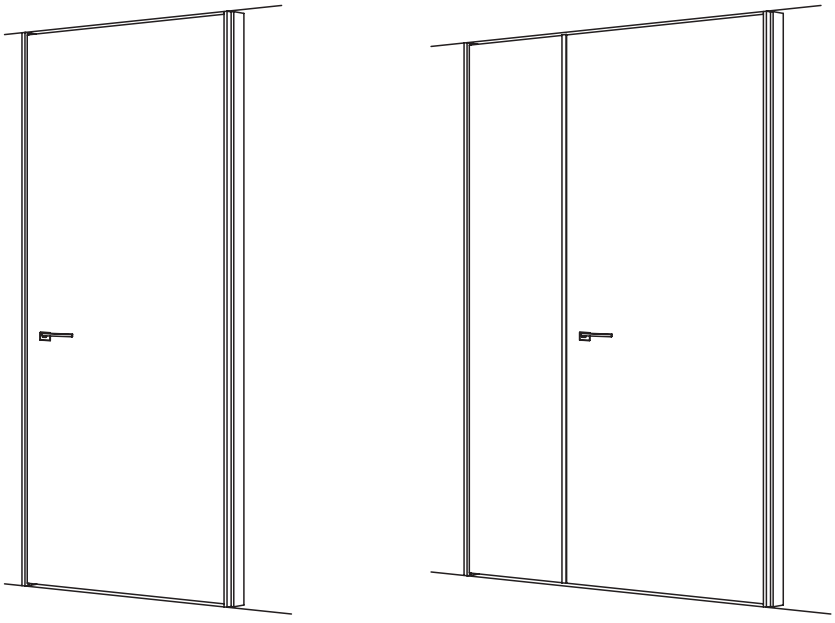
sanwa company

22-00707A-00

Porletta

ポルレッタ施工・取扱説明書

《片開きドア、親子ドア》



●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
●この説明書は保証書を兼用しています。大切に保管してください。
●『本製品』に関するお問い合せは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品は、サイズやカラーのバリエーションを幅広く取り揃えたシンプルデザインの開きドアです。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

ポルレッタ　片開きドア　親子ドア

sanwa company

施工説明書

■施工前に、この施工説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
■この説明書には、取扱説明書および保証書が掲載されています。施工後は必ずお施主様にお渡しください。

1 施工上のご注意

安全に施工し、また安全に使用していただくために、下記事項を必ずお守りください。

●本商品は室内専用です。
屋外や浴室などの水がかり部分や他の用途へのご使用はおやめください。

●枠を躯体へ取付ける際は、水準器・下げ振り等で必ず水平・垂直になっているか確認してください。

●枠をコンクリートやモルタルに直付けしないでください。
やむを得ず直付けする場合は、枠材木口と下地面の間に、必ず防水処理をしてください。

●枠の組立てには、同梱のねじを使用してください。
他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。

●扉や枠セットの保管は、湿気や直射日光の当る場所を避けてください。また、立てかけた状態での保管は、やめてください。保管状態が悪いと、反りやねじれの原因となります。

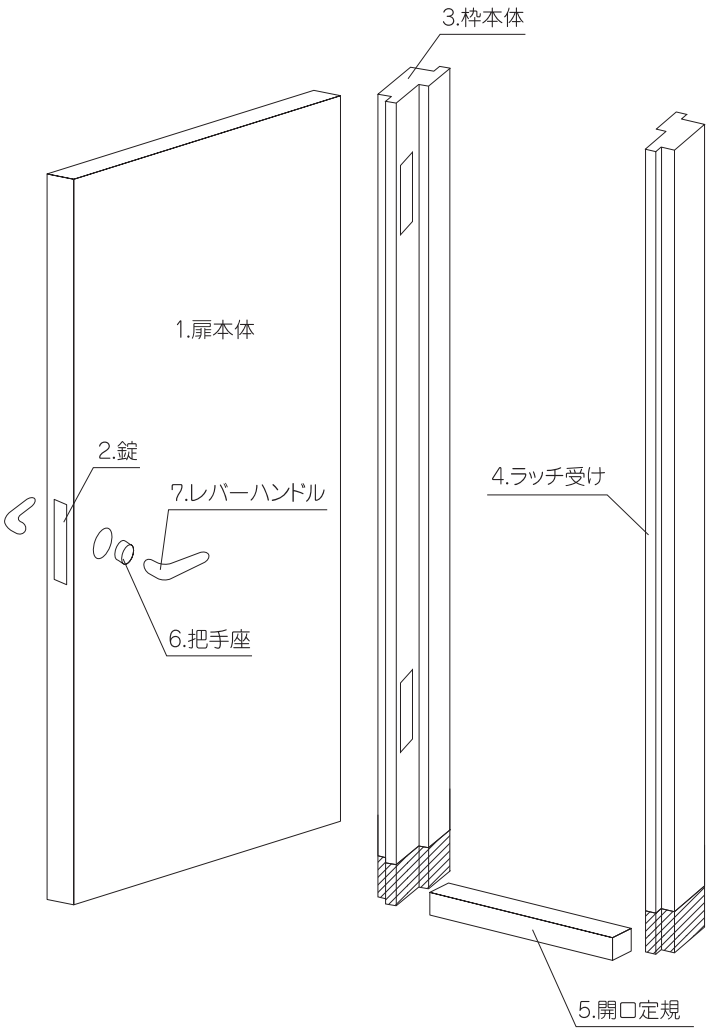
●施工後は、キズや汚れを防ぐために、ダンボール等で養生してください。

●扉や枠が汚れている場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を浸し、かたく絞って拭き、乾いた布で拭取ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。変色・変質のおそれがあります。

⚠注意 本編中にもこの表示がいくつか記載されていますが、これは『取扱を誤った場合に、使用者が傷害を負う危険及び物的損害の発生が想定される』ことを示します。

2 全体図

《片開きドア》



《扉》

番号	名称	数量
1	扉本体	1
2	錠（取付済）	1

《枠》

番号	名称	数量
3	枠本体　2方枠（縦枠2）	1
4	ラッチ受け（枠取付済）	1
5	開口定規	1

《把手･丁番》

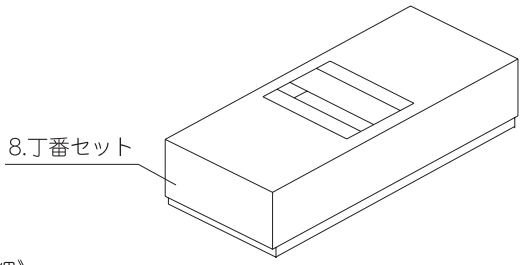
番号	名称	数量
6	把手座	1
7	レバーハンドル	1
8	丁番セット（下記の図参照）	1

《その他》

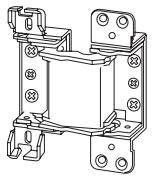
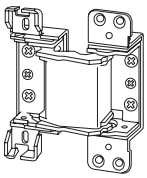
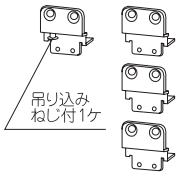
番号	名称	数量
9	ポルレッタ施工･取扱説明書（本紙）	1

《梱包数》

①扉セット＋②枠セット＋③部品箱
※沓摺･床見切を使われる場合は別途現場にて手配してください。
※オプションの戸当り･ドアクローザーをご購入の場合は、部品箱の中に同梱しております。



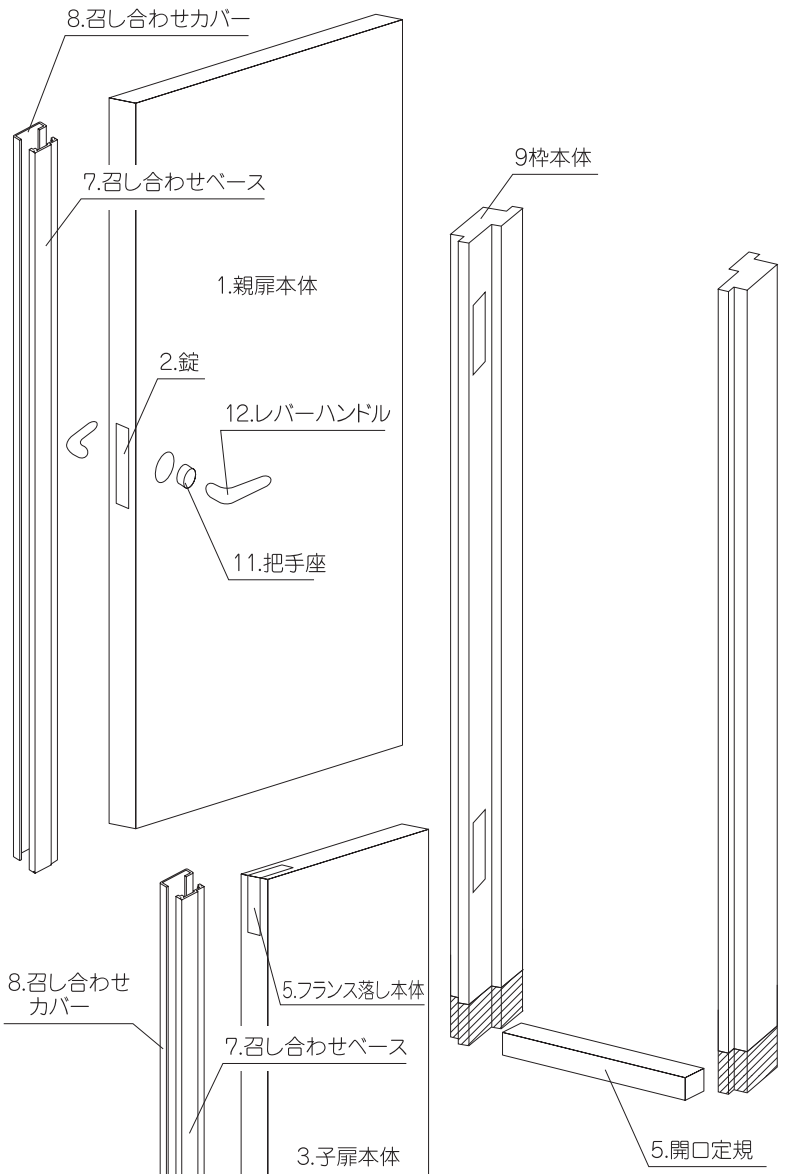
《丁番セット明細》

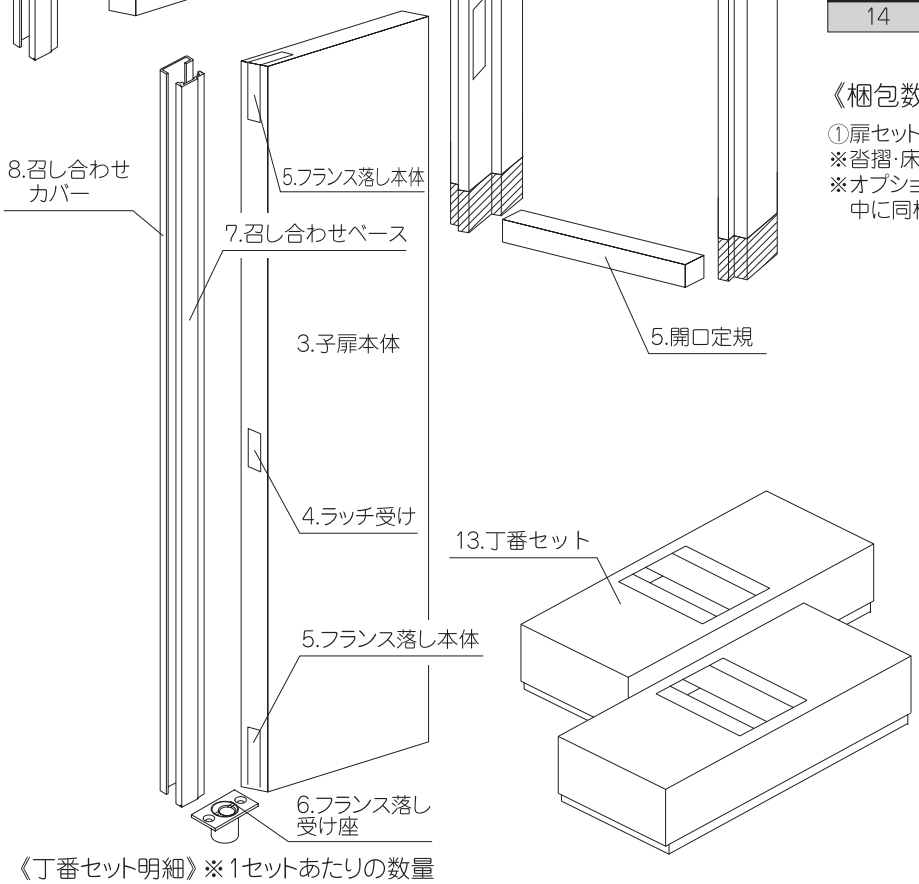
	上用丁番	下用丁番	枠側板取付ベース	枠側カバー	扉カバー	上下固定ねじ
丁番金具	数量：1	数量：1	数量：4	数量：2	数量：2	数量：4
						トラス小ねじ M4×8

枠用取付ねじ	扉用取付ねじ
数量：8	数量：8
皿小ねじ M4×20 	皿タッピングねじ φ4×20

※上用と下用は裏面にシールで表示しています。

《親子ドア》





《扉》

番号	名称	数量
1	親扉本体	1
2	錠(取付済)	1
3	子扉本体	1
4	ラッチ受け(取付済)	1
5	フランス落し本体(取付済)	2
6	フランス落し受け座(子扉同梱)	2
7	召し合わせベース(子扉同梱)	2
8	召し合わせカバー(子扉同梱)	2

《枠》

番号	名称	数量
9	枠本体　2方枠(縦枠2)	1
10	開口定規	1

《把手･丁番》

番号	名称	数量
11	把手座	1
12	レバーハンドル	1
13	丁番セット(下記の図参照)	2 (左右各1)

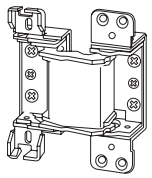
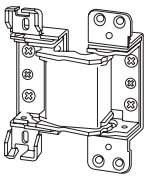
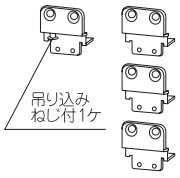
《その他》

番号	名称	数量
14	ポルレッタ施工･取扱説明書(本紙)	1

《梱包数》

①扉セット＋②枠セット＋③部品箱
※沓摺･床見切を使われる場合は別途現場にて手配してください。
※オプションの戸当り･ドアクローザーをご購入の場合は、部品箱の中に同梱しております。

《丁番セット明細》※1セットあたりの数量

	上用丁番	下用丁番	枠側板取付ベース	枠側カバー	扉カバー	上下固定ねじ
丁番金具	数量：1	数量：1	数量：4	数量：2	数量：2	数量：4
						トラス小ねじ M4×8

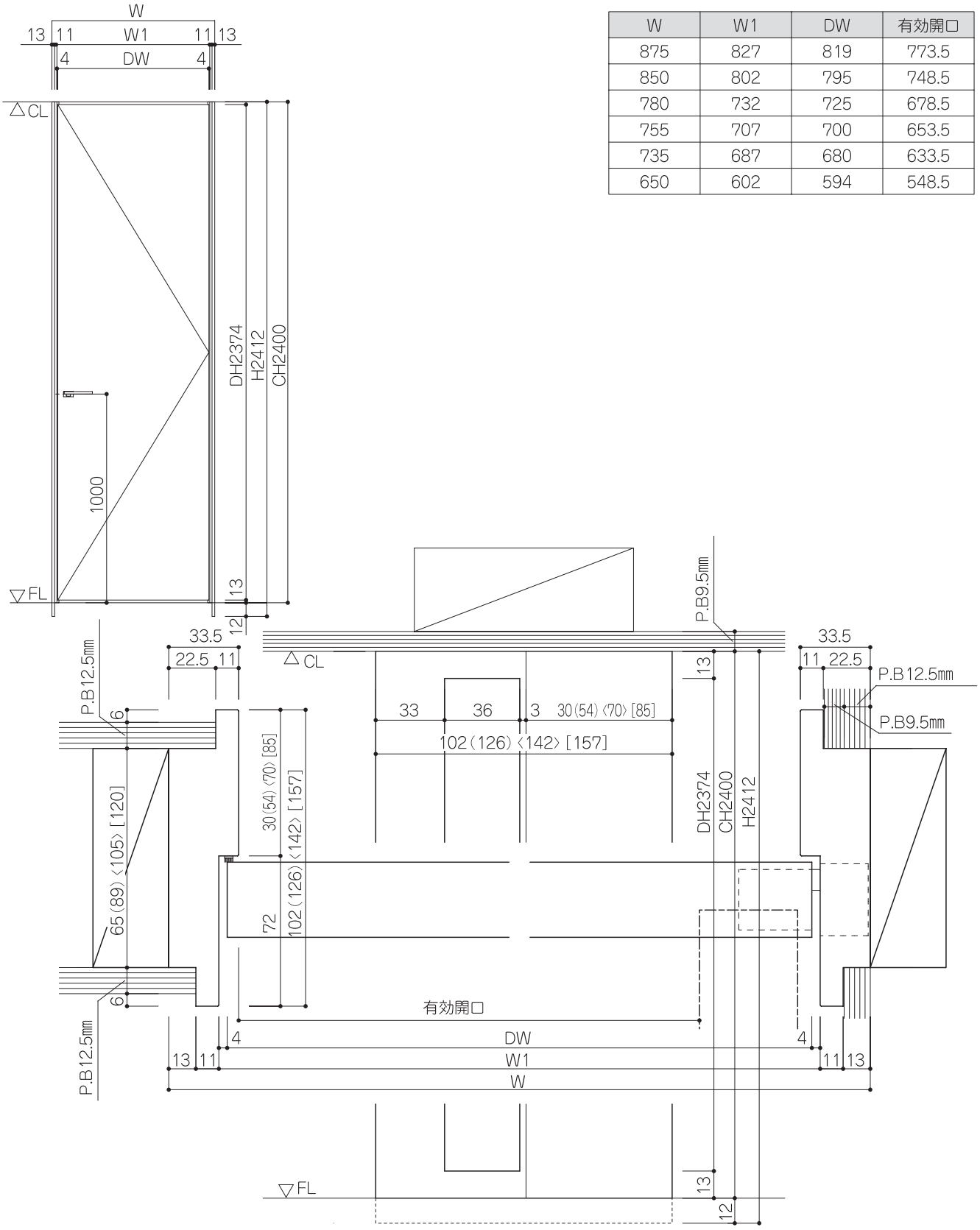
枠用取付ねじ	扉用取付ねじ
数量：8	数量：8
皿小ねじ M4×20 	皿タッピングねじ φ4×20

※上用と下用は裏面にシールで表示しています。

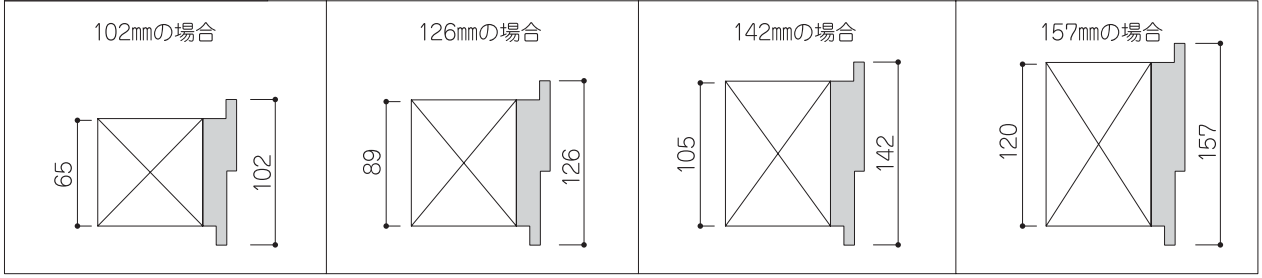
3 納まり図

●片開きドア枠

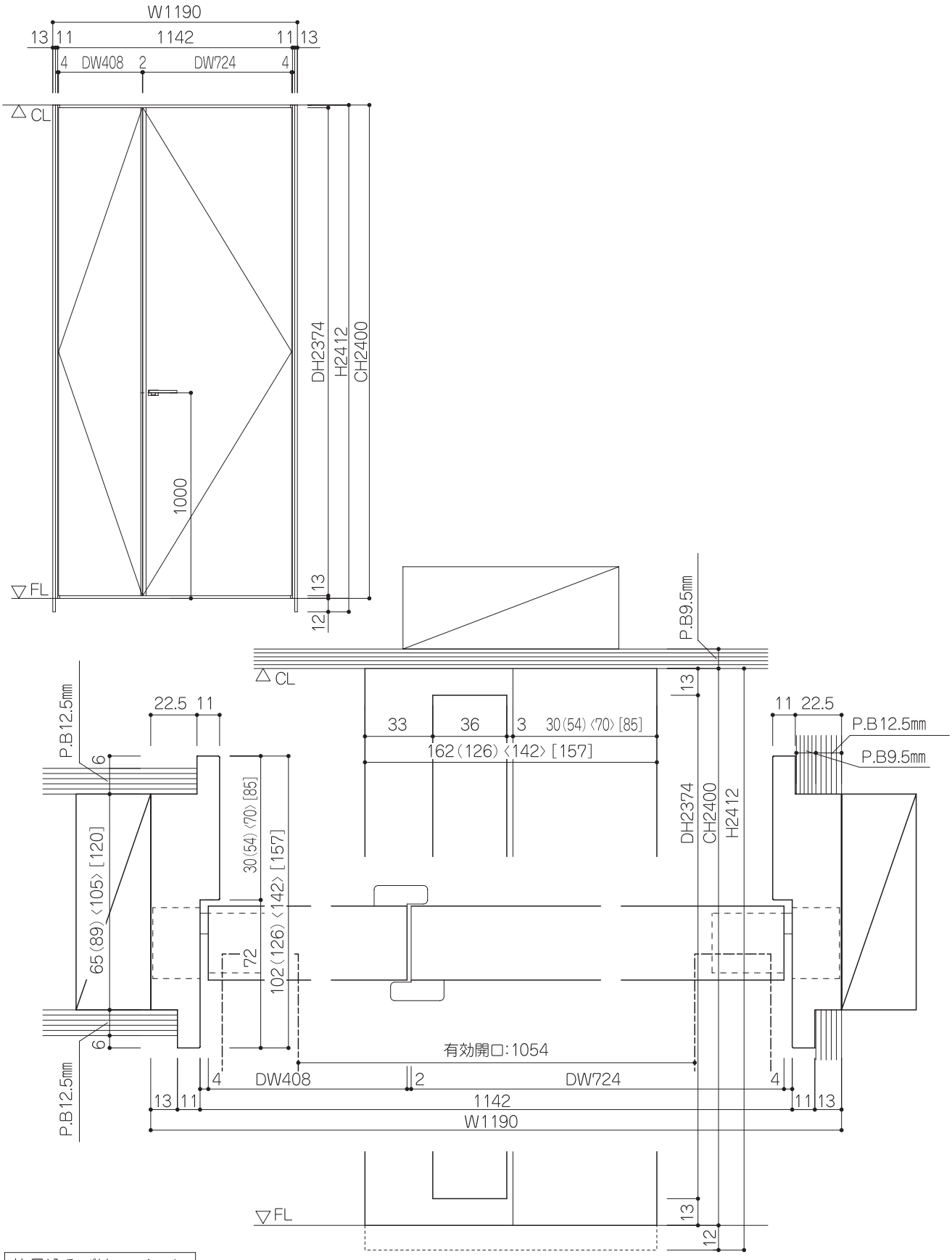
W	W1	DW	有効開口
875	827	819	773.5
850	802	795	748.5
780	732	725	678.5
755	707	700	653.5
735	687	680	633.5
650	602	594	548.5



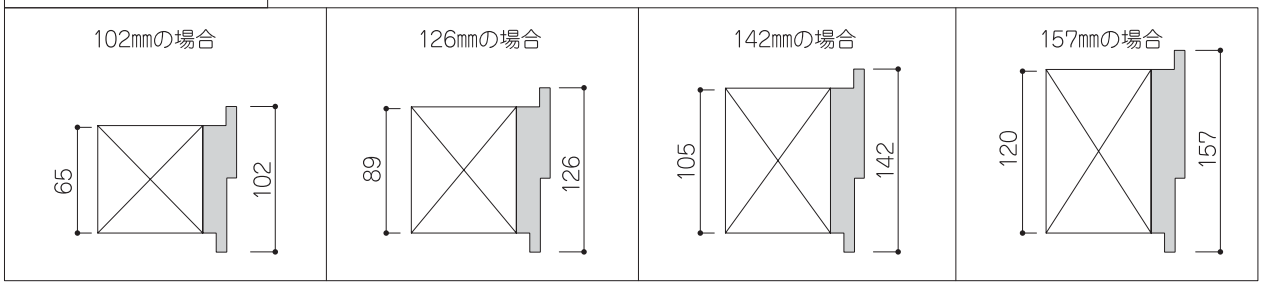
枠見込みバリエーション



●親子ドア枠



枠見込みバリエーション



4 開口部の確認

右記の枠外寸法（枠外巾、枠外高）を参考に開口を設定してください。

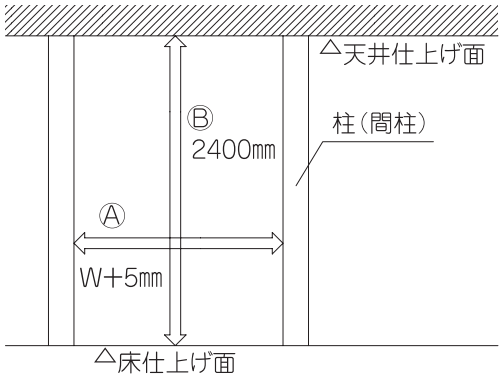
Ⓐ製品寸法（W寸法）の＋5㎜に開口を設定してください。

Ⓑ床仕上げ面から天井仕上げ面までがCH＝2400㎜になるように天井下地を施工し、ボードを貼って仕上げてください。（標準建具H2400の場合）

⚠注意

Ⓐ Ⓑ寸法が守られないとドアの吊込みが不安定となり、ドアの脱落・転倒の原因となります。

《標準建具H2400の場合》



W寸法	H寸法
1190	特注H 1800～2399
875	
850	
780	H2400
755	特注H 2401～2600
735	
650	

※枠は標準H＋12㎜となります。床おさめに応じて現場にて下端をカットしてください。

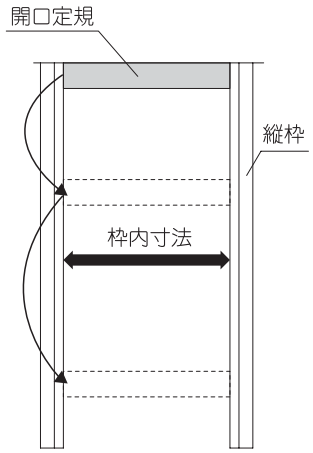
5 枠の固定

①開口定規を使用し、縦枠の位置を調整します。

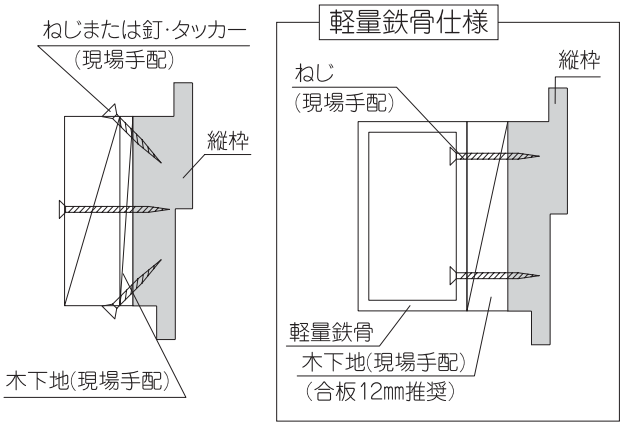
②下地からねじまたは釘・タッカー（現場手配）で固定してください。

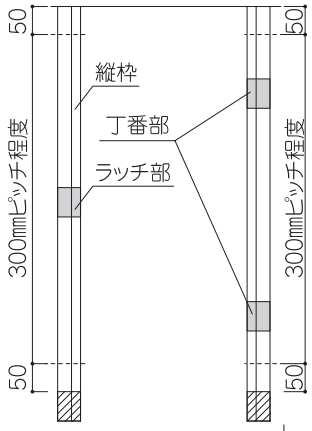
※縦枠にはガイド穴がありません。

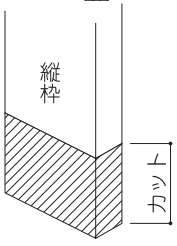
①



②







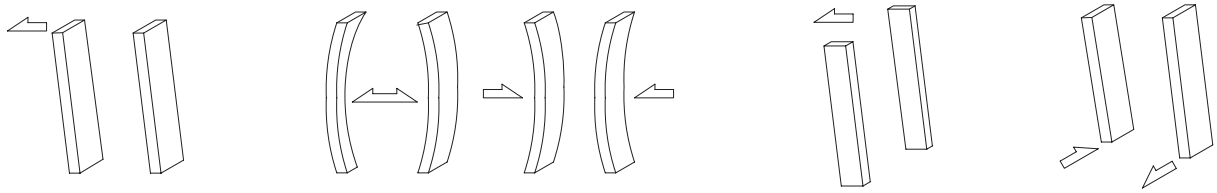
※床先貼り施工の場合は、縦枠を取り付ける前に枠下端をカットしてください。

※推奨取付ピッチ：**300㎜**程度（ただし、枠上端および下端から**50㎜**の位置は必ず固定してください。）

※ラッチ部および丁番部には、ねじを留め付けないでください。

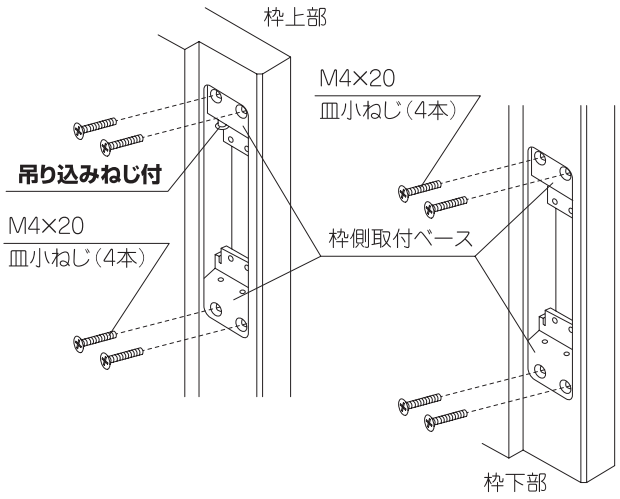
※軽量鉄骨下地の場合は、枠との間に**必ず木下地を入れてください。**

施工の際は、必ずレーザー・下げ振り・水準器などを使用し、枠の垂直・水平・枠内寸法が出ていることを確認し、下図のようにならないよう注意してください。

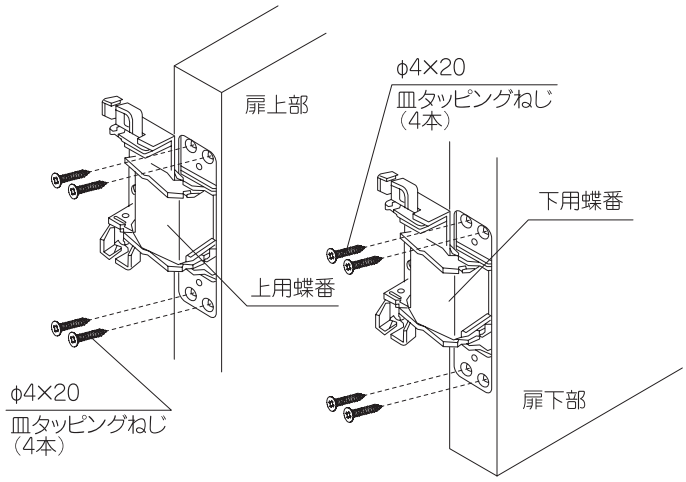


6 蝶番の取付方法

①枠側取付ベースを枠側に取り付けてください。

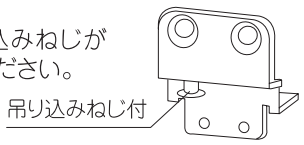


②扇側に上用蝶番と下用蝶番を取り付けてください。



ポイント

上側枠の上段には、吊り込みねじが付いたものを取り付けてください。

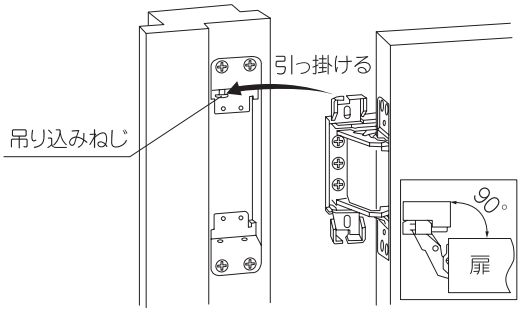


⚠注意

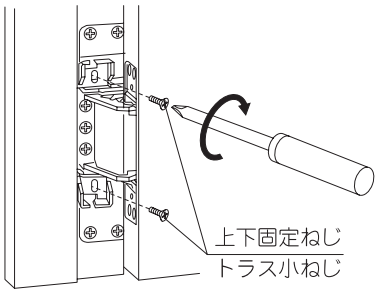
上用と下用を逆に取り付けないでください。扇が垂れて、床などを傷つけるおそれがあります。（上下は裏面にシールで表示しています。）

7 扇の吊込み方法

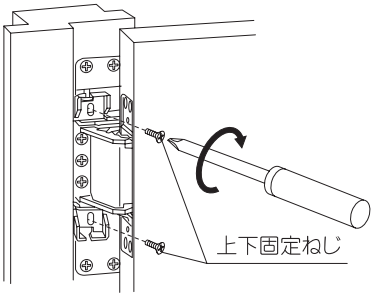
①上用蝶番、下用蝶番を90°になるようにセットし上用蝶番を枠側取付ベースの吊り込みねじに引っ掛けます。



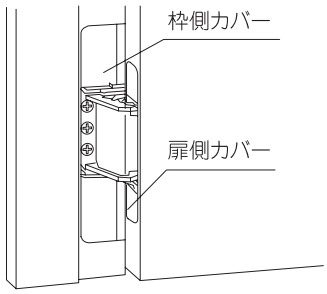
②下用蝶番を枠側取付ベースに納め上下固定ねじを蝶番本体の長穴を通して締め込みます。



③上用蝶番も同様に、上下固定ねじを蝶番本体の長穴を通して締め込みます。



④枠側カバーと扇側カバーを取り付けてください。

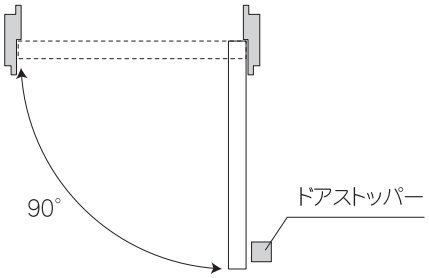


⚠注意

固定ねじを締め込む場合、電動ドライバーは使用せず、必ず、手回しドライバーを使用してください。電動ドライバーを使用すると金具破損の原因となります。

⚠注意

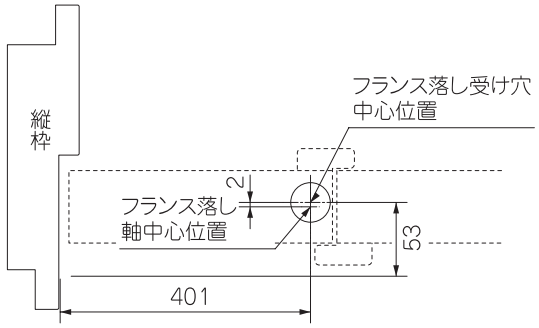
扇が90°の位置に止まるようドアストッパー（別売品）を使用してください。枠および金具破損の原因となります。



8 フランス落し受けの取付

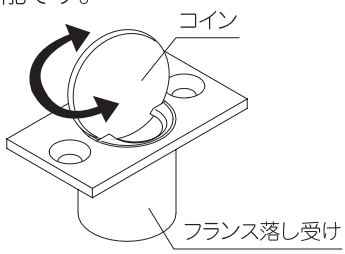
※子扉に同梱

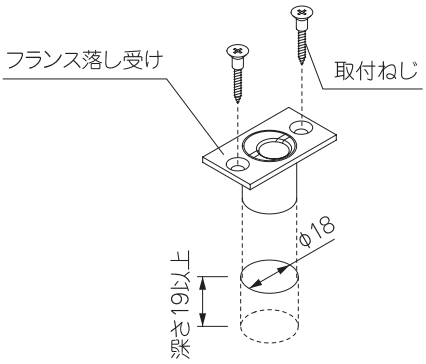
①右図の取付位置は、蝶番が標準位置の場合の参考寸法です。蝶番の調整を行った後、天井および床面に現物合わせで穴加工してください。



②フランス落し受けをはめ込み、取付ねじで取り付けてください。

※ガタつく場合は、コインで穴を回転させることにより、調整が可能です。

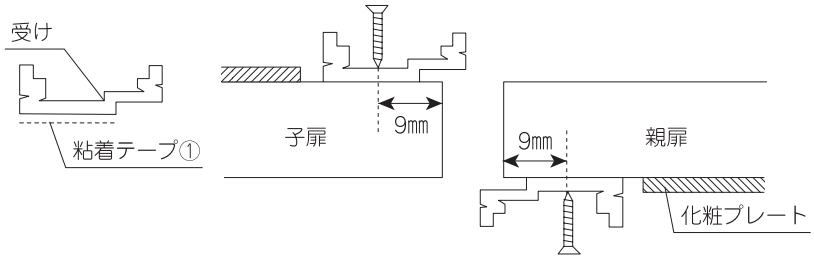


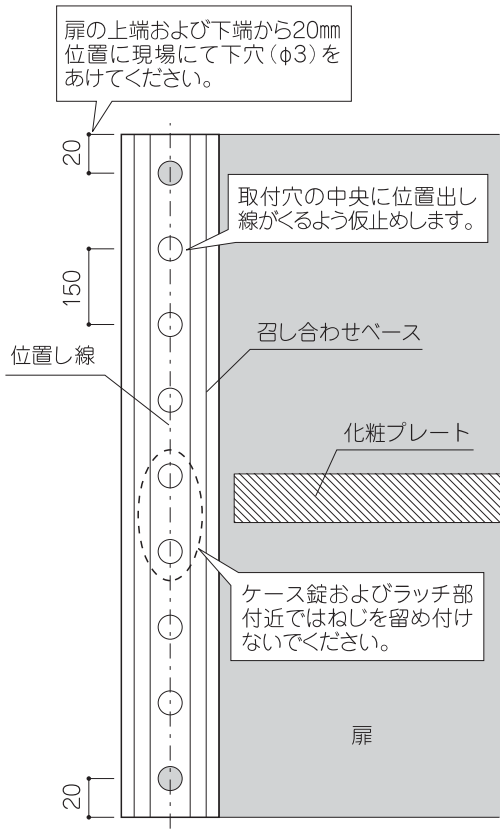


9 召し合わせの取付

※子扉に同梱

①右図を参考にねじの取付位置を現場にて位置出ししてください。

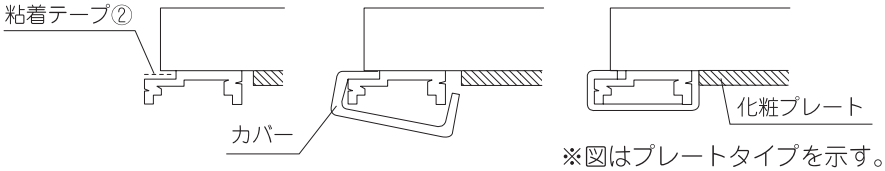




②親扉の表面及び子扉の裏面に召し合わせの受けを裏面の粘着テープ①で仮止め後、ねじで取り付けてください。

※召し合わせは扉のサイズに合わせカットしてください。

③受けのツメ部の粘着テープ②の保護紙をはがした後、カバーを取り付けてください。



※図はプレートタイプを示す。

⚠注意

召し合わせの受けをねじ固定する際、下穴をあけてからねじ固定してください。扉が変形するおそれがあります。
召し合わせの受けをねじ固定する際、もみすぎに注意してください。
受けが変形し、カバー抜け落ちの原因となります。

10 扉の建てつけ調整方法

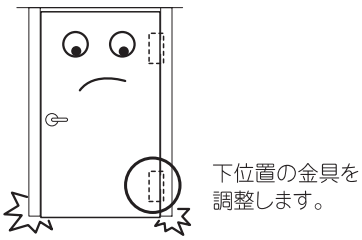
扉の調整は、扉を吊った状態で扉金具（上・下）の調整部分に手回しドライバーを差し込み、調整を行います。

■調整ねじは一気に回さず「微調整→ドアを開閉して確認」を繰り返し行ってください。
■調整量以上のしめ過ぎ、ゆるめ過ぎには注意してください。調整ねじが外れ、調整できなくなるおそれがあります。

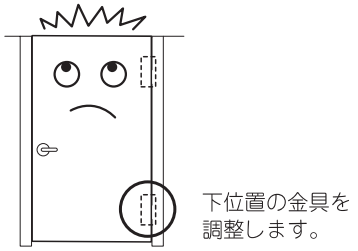
上下調整の方法

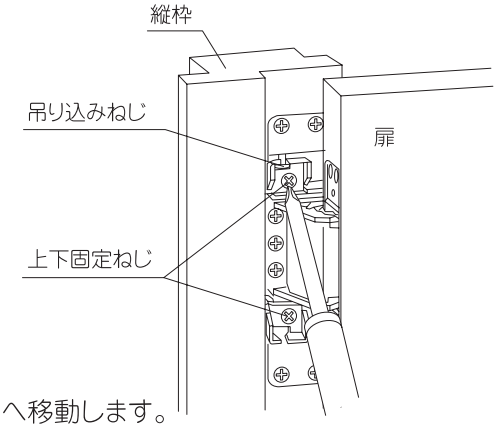
（上下調整量　上方向:2㎜　下方向:2㎜）

●ドアの下部が床に当たるとき



●ドアの上部が天井に当たるとき



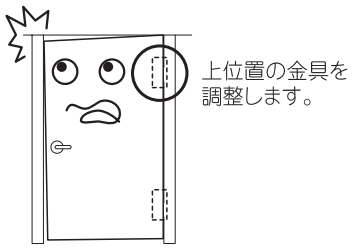


①上用蝶番、下用蝶番の上下固定ねじを半回転緩めます。
②上用蝶番の吊り込みねじを　→右に回すと上方向へ、→左に回すと下方向へ移動します。
③上下調整後、上用蝶番、下用蝶番の上下固定ねじを各2本締めます。

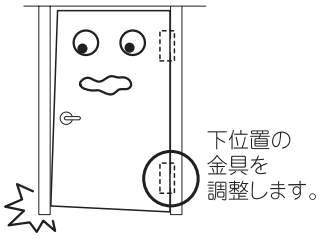
左右調整の方法

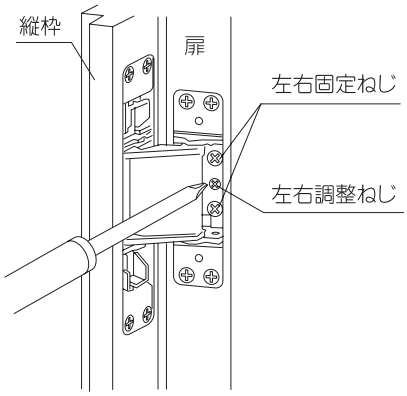
（左右調整量　吊元側方向:1.5㎜　戸先側方向:2.5㎜）

●ドアの上部が枠に当たるとき



●ドアの下部が枠に当たるとき



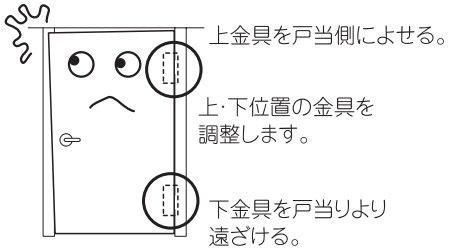


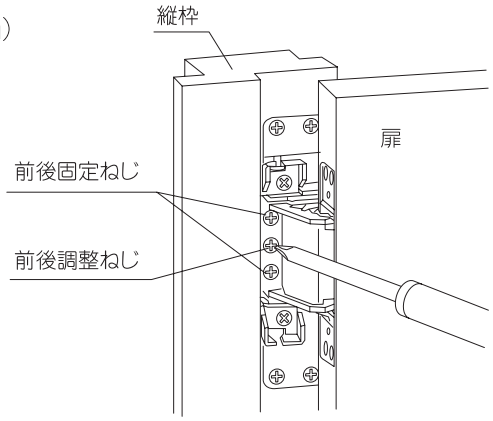
①左右固定ねじ2本を緩めます。
②左右調整ねじを　→右に回すと吊元側へ、→左に回すと戸先側へ移動します。
③左右調整後、左右固定ねじを各2本締めます。

前後調整の方法

（前後調整量　前方向:2㎜　後方向:2㎜）

●ドアの下部は戸当りに当っているが、上部が当っていないとき



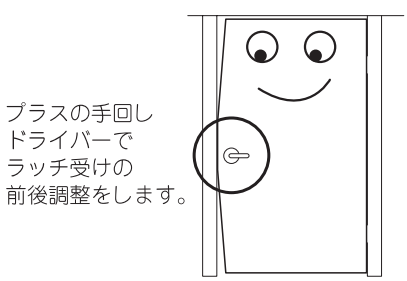


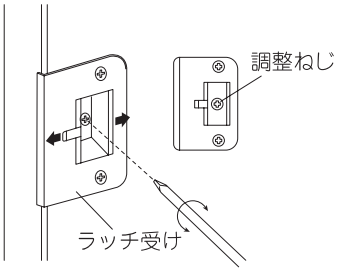
①前後固定ねじ2本を緩めます。
②前後調整ねじを　→右に回すと前方向へ、→左に回すと後ろ（戸当り）方向へ移動します。
③前後調整後、前後固定ねじを各2本締めます。

ラッチ受け調整の方法

（前後調整量　前方向:2㎜　後方向:2㎜）

●ラッチがラッチ受けに入らないとき
●ドアがガタつくとき





⚠注意

調整を行う場合、電動ドライバーは使用せず、必ず、手回しのドライバーを使用してください。電動ドライバーを使用すると金具破損の原因となります。

ポルレッタ　片開きドア　親子ドア

sanwa company

取扱説明書
（お施主様保管用）

■お施主様に必ずお渡しください。

このたびは「ポルレッタ片開きドア　親子ドア」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
■ご使用前にこの説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
　特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
■お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取扱いについて次のように警告表示をしています。
誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次のレベルで説明しています。

表示方法	内　　容
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いを行なうと、使用者などが傷害（※1）を負うことが想定されるか、物的損害（※2）の発生が想定される危害・損害の程度を示す。

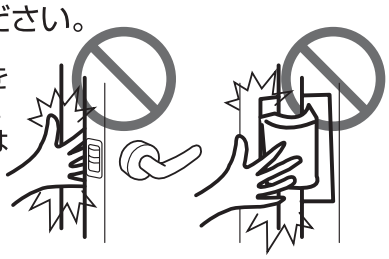
⃠	「してはいけない」を示します。
❗	「必ず行っていただくこと」を示します。

（※1）傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガ、やけど、感電などをさす。
（※2）物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットなどに関わる拡大損害をさす。

⚠注意

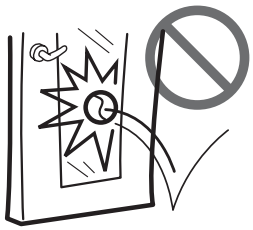
●扉の開閉にあたっては、扉と枠とのすき間に手を入れないでください。

指をはさんで、ケガをするおそれがあります。特に小さなお子様には十分ご注意ください。



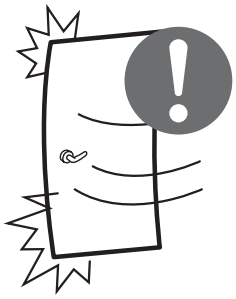
●ガラスに強い衝撃を与えたり、物をぶつけたりしないでください。

ガラスが割れて、ケガをするおそれがあります。特に小さなお子様にはご注意ください。



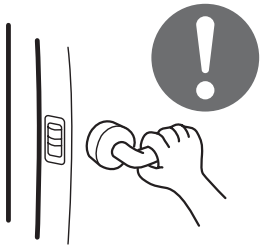
●扉を開け放した状態にする時は、ドアストッパーなどをお使いください。

強い風などで、扉が勢いよく閉まることがあり、ぶつかったり、ガラス割れなどで、ケガをするおそれがあります。



●扉の開閉にあたっては、必ずレバーハンドルを持って操作してください。

レバーハンドルから手を離したり、ドアの先端に手を置くと、扉が急に閉まった時に扉と枠の間に手をはさみ、ケガをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

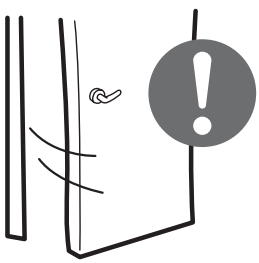


●扉のレバーハンドルにぶらさがったり、扉にもたれたりしないでください。

扉が破損したり、脱落して、ケガをするおそれがあります。

●扉の開閉は、静かに行ってください。

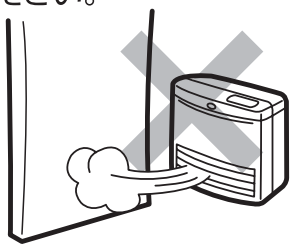
乱暴に扱うと扉が破損したり、脱落して、ケガをするおそれがあります。



ご使用上のお願い

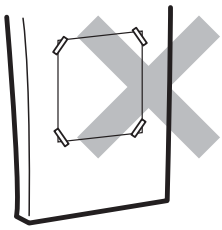
●暖房器具などから発生する熱風、熱気が直接当たらないようにしてください。

扉にそりや、変形、変色が発生して故障の原因となります。



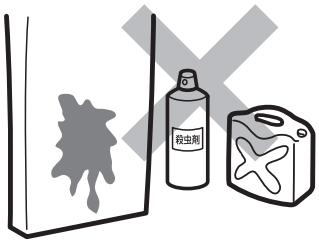
●扉に粘着テープや両面テープでポスターなどを貼らないでください。

テープをはがす時に、表面が傷ついたり、シートはがれが発生するおそれがあります。



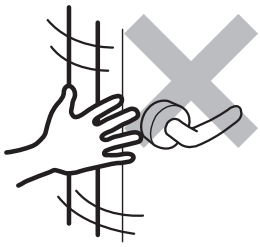
●本体に水、油、殺虫剤などが付着しないようにしてください。

表面がふくれたり、しみ、変色などが発生するおそれがあります。



●扉の開閉はレバーハンドルを持って行ってください。

扉に直接手を置いて開閉を繰り返しますと、と、シートのはがれ、よごれ、変色の原因となります。



●木材建具の反りについて

木質を原料とする木質材料（合板、パーティクルボード、MDFなど）を加工して作られた木質建具は、空気中の水分を吸収したり放出したりすることにより、伸縮する特性を有しています。この空気中の水分の吸収・放出は、木質建具の周辺の温度や湿度などの環境条件の変化に応じて発生するものであり、自然現象といえます。特に木製建具の室内面と室外面側の環境条件が大きく異なる場合、『反り』という現象が発生することがあります。

●『反り』の発生の抑えかた

ご使用の環境や設置場所によって『反り』の発生をできるだけ抑える方法として、次のことにご注意ください。

1. エアコン、暖房などをご使用の際は、木製建具に直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
2. 夏場の冷房、梅雨時の除湿、冬場の暖房などにより、室内と室外の環境条件の差を極端に大きくしないでください。
3. 木製建具に直接日光が当たる場合は、窓辺にカーテン、すだれなどを設けて日光を遮ってください。

発生した『反り』は室内側と室外側の環境条件を近づけることによって、小さくなることがあります。

お手入れのしかた

●日頃のお手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

●汚れがひどい場合は、柔らかい布を水で薄めた中性洗剤に浸し、かたく絞ってから拭いてください。その後、乾いた布で拭き取ります。

※シンナー、ベンジン、アルコール、ワックス、化学雑巾は使用しないでください。変色、変質するおそれがあります。

●ご使用中に異常を感じたり、不具合が生じたときには本説明書をご参考の上、取り付け部分などをご確認ください。ご自身で対処できない場合には施工業者にご連絡、ご相談ください。

アフターサービス

保 証 書

品　　名	ポルレッタ	
保証期間	お買上げ日から　1年	
お買上げ日	年　　月　　日	左枠内は、お客様でご記入をお願い致します。 （サービスを依頼される際にお役に立ちます）
お 客 様	お名前 ご住所 お電話番号	
工 事 店	店　名 電話番号	
保証内容	1．正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には無償にて修理、または部品送付いたします。 2．保証期間内でも次の場合は有償扱いになります。 ア）使用上の誤り及び不当な修理や設置による故障及び損傷。 イ）正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障及び損傷。 ウ）弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障及び損傷。 エ）弊社以外の組立設置における、組立設置資料通りに取付を行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合。 オ）設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整等）。 カ）本来の目的以外の用途や一般家庭用以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障。 キ）お買い上げ後の取付場所の移動による故障及び損傷。 ク）天災地変等不可抗力による故障及び損傷。 ケ）消耗部品（パッキン・戸当たり、戸車等）の劣化に伴う故障及び損傷。 コ）建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げの色あせ等の経年変化または使用に伴う摩擦等により生じる外観上の不具合。 サ）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境、公害に起因する不具合。 シ）汚れやメッキ部品の錆、カビ等、通常のお手入れ不足による不具合。 ス）犬、猫、鼠、鳥などの小動物に起因する不具合や、キクイムシなどの虫に起因する不具合。 セ）材料の性質上生じるもの。（木・石などの自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った製品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど） ソ）タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ等）の使用により発生した損傷。 タ）建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの。 チ）仕上げキズ等で引き渡し時にお申し出がなかったもの。 ツ）保証書の提示が無い場合。 テ）保証書にご購入者様情報、お買上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句の書き替えられた場合。 ト）離島又は離島に準じる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費。 3．本書は日本国内にて有効です。 4．本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存して下さい。	

廃棄処分について　廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

●●● sanwacompany

株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.

●お客様相談センター　受付時間：土・日・祝日、夏期休業、年末年始を除く　9：00～17：30　TEL：0120-468-838　FAX：0120-382-096